

スマートアルコールチェッカー

RF-01 / RF-02

取扱説明書



RF-01



RF-02

目次

【仕様】	【はじめに<クラウド各項目情報登録>】
└ 顔認証サーマルカメラ 3	└ 組織登録 20
└ アルコール検知器 4	└ 運転者登録 20
└ Felica 4	└ 車両登録 21
└ フロアスタンド 5	└ デバイス登録 21
└ 卓上スタンド 5	└ 点呼者登録 22
	└ 流れ設定 23
【製品の各部名称】	【使い方】
└ 顔認証サーマルカメラ 6	└ 全共通項目 24
└ アルコール検知器 6	└ 緑ナンバー 出発 25
└ Felica 7	└ 緑ナンバー 中間 26
└ フロアスタンド 7	└ 緑ナンバー 帰着 27
└ 卓上スタンド 7	└ 白ナンバー 出発 28
	└ 白ナンバー 帰着 28
【同梱物】	【アルコールが検出された場合】 29
└ 顔認証サーマルカメラ 8	【顔認証サーマルカメラ 各種設定】
└ アルコール検知器 8	└ 情報確認 30
└ Felica 8	└ デバイス管理 31
└ フロアスタンド 9	└ ユーザーをインポートして登録する 32
└ 卓上スタンド 9	└ 検出設定 33
	└ システム管理 34
【組立方法】	【クラウド画面 各種設定】
└ 顔認証サーマルカメラ・フロアスタンド 10	└ アルコール濃度設定 35
└ 顔認証サーマルカメラ・卓上スタンド 13	└ 未登録者履歴 35
	【設定方法<アルコール検知器>】 36
【クラウド画面 基本説明】	【各種インポート方法】
└ ログイン 14	└ 運転者管理 37
└ タッチボード 14	└ 車両管理 39
└ 検査記録 14	└ デバイス管理 40
└ 組織管理 15	└ 点呼者管理 41
└ 運転者管理 15	【各種エクスポート確認方法】
└ 車両管理 15	└ 運転者管理 43
└ デバイス管理 16	└ 車両管理 43
└ 点呼者管理 16	└ デバイス管理 44
└ アルコール濃度設定 16	└ 点呼者 44
└ 流れ設定 17	【保証書】 45
└ 未登録者履歴 17	【免責事項】 45
【はじめに<顔認証サーマルカメラ>】	【参考資料】 46
└ 電源ON 18	
└ ネットワーク接続 18	

仕様

顔認証サーマルカメラ

項目	仕様
CPU	デュアルコアARM Cortex-A7@1.0GHz
モニタ	200万画素
タッチパネル	8インチ、IPSタッチスクリーン（抵抗UV）
画面明るさ	≥420 cd/m ²
メモリー	1GB RAM+16GB ROM
OS	Linux
顔認証範囲	1.2～2.0m（70cm）
顔認証距離	0.3～2.5m
顔認証角度	上下30°、左右30°
顔認証所要時間	<300ms
インターフェース	回線：10/100Mbps適応型イーサネット
	WiFi：IEEE 802.11b/g/n、対応バンド2.4GHz/5GHz
	LANポート×1
	スピーカー：8Ω 1.5W×1
	電源：DC12V/2A
使用環境	温度：-30～70℃、湿度：5～90%（結露、氷結のないこと）
保管環境	30%～85%RH, 5～40℃
温度測定環境	15～35℃（室内）
温度センサー	赤外線温度測定モジュール、解像度32×24
温度測定距離	<50cm
温度測定精度	±0.3℃
ユーザー登録人数	最大50,000人
車番登録台数	最大50,000件
点呼者登録人数	最大50,000人
イベント保存件数	最大100,000件
材質	PVC、アルミニウム合金
本体寸法	133×292×20mm
本体質量	0.8kg
IP規格	IP54

アルコール検知器

項目	仕様
センサータイプ	電気化学式センサー
アルコール濃度測定範囲	0.0mg/L～2.5mg/L
測定精度	0.001mg/L
誤差 (mg/L)	±0.03mg/L
動作環境温度	0℃～45℃
推奨動作環境	温度：20℃±5℃、湿度：<85%RH 気圧：86kPa～106kPa
保管環境温度	-10℃～70℃（結露、氷結のないこと）
連続呼気検知	2.5秒（流速：≥20L/min）
表示パネル	2.4インチ
電源	DC5V、1A（USBより供給）
バッテリー	なし
本体寸法	153×70×30mm
本体質量	170g

Felica

項目	仕様
本体寸法	59.5×10.5×95mm
本体質量	33g（ケーブル、ホルダーを除く）
外部インターフェース	USB（Full Speed）
ケーブル長	700mm
動作温度	5℃～35℃
動作湿度	10%～90%（結露、氷結のないこと）
保存温度	-20℃～+60℃
保存湿度	10%～80%（結露、氷結のないこと）
動作電圧	DC 5V（USBより供給）
消費電流	動作時最大200mA

フロアスタンド

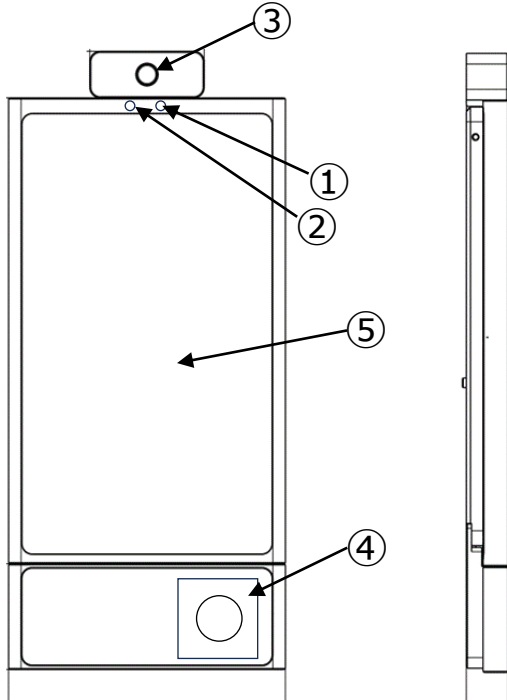
項目	仕様
材質	板金、PVC
本体寸法	1300×283×250mm
本体質量	6.7kg
接続インターフェース	USB×2、RJ45 IF×1、DC×1
ケーブル	USBケーブル×1、LANケーブル×1、DC電源ケーブル×1
付属品	USBソケット×1、RJ45ソケット×1、DC IF×1、USB HUB×1

卓上スタンド

項目	仕様
材質	板金、ゴム
本体寸法	110×120×180mm
本体質量	0.5kg
接続インターフェース	USB×2、RJ45 IF×1、DC×1
付属品	パラレルコネクタ×1
検知器ホルダー材質	板金
検知器ホルダー寸法	160×75×25mm

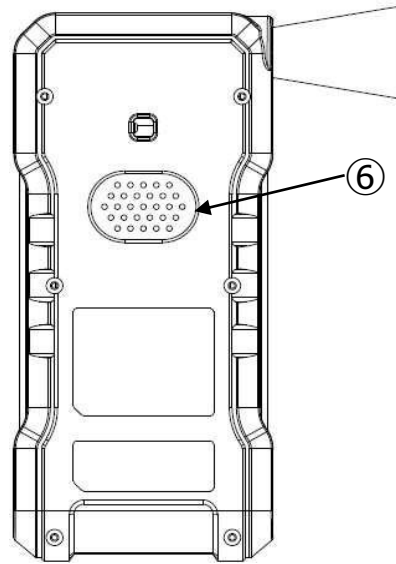
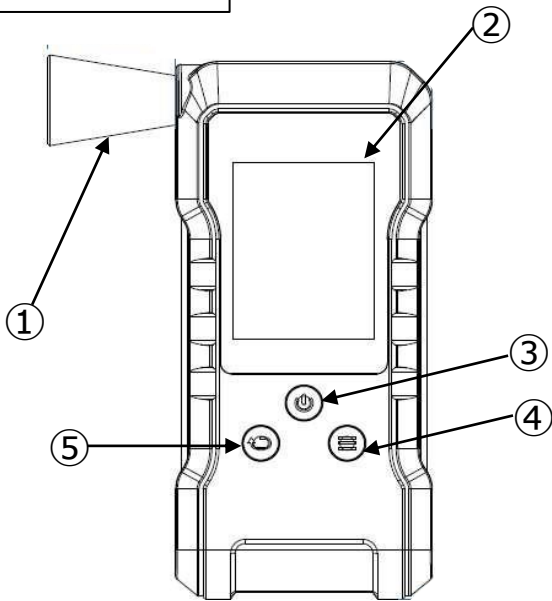
製品の各部名称

顔認証サーマルカメラ



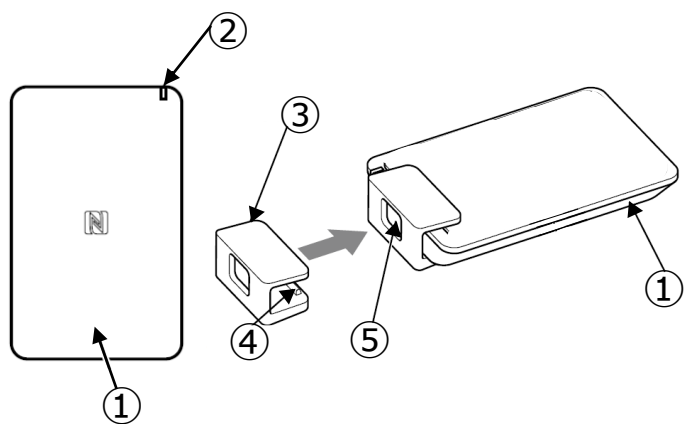
番号	名称
①	赤外線フィルライト
②	RGBカメラ
③	赤外線温度測定モジュール
④	QRリーダー
⑤	静電容量式マルチタッチスクリーン

アルコール検知器



番号	名称
①	吹込み口
②	モニター
③	電源/決定ボタン
④	選択ボタン
⑤	戻るボタン
⑥	スピーカー

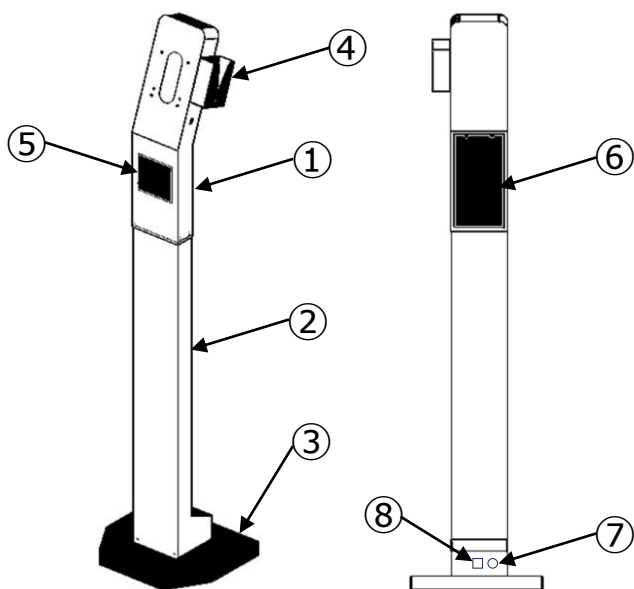
Felica



番号	名称
①	本体
②	ステータスLED
③	ホルダー ※
④	嵌合フック
⑤	USBケーブル差し込み口

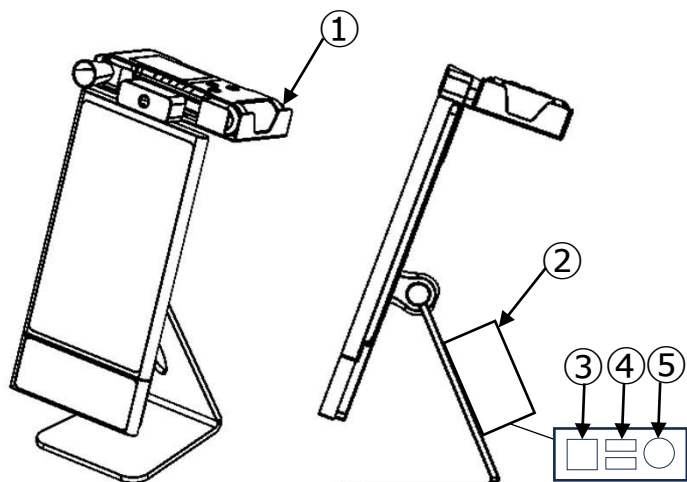
※ホルダーは卓上スタンドにのみ使用します。

フロアスタンド



番号	名称
①	スタンド上部
②	スタンド下部
③	台座
④	検知器ホルダー
⑤	Felica読み取り箇所
⑥	裏蓋
⑦	電源ポート
⑧	LANポート

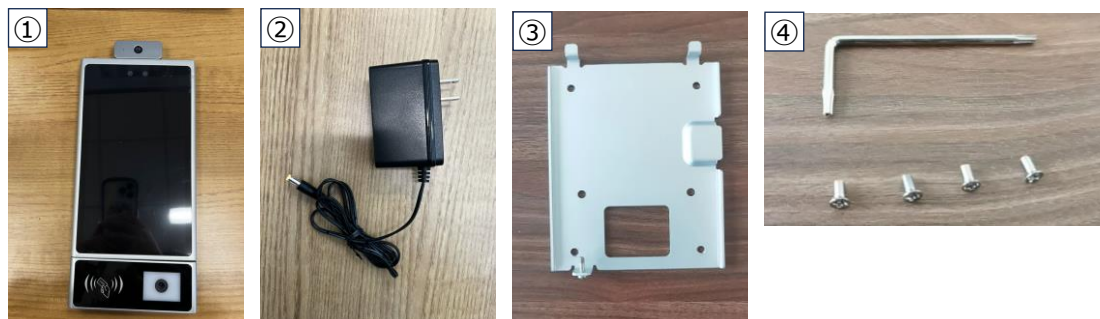
卓上スタンド



番号	名称
①	検知器ホルダー
②	コネクタBOX
③	LANポート
④	USBポート×2
⑤	電源ポート

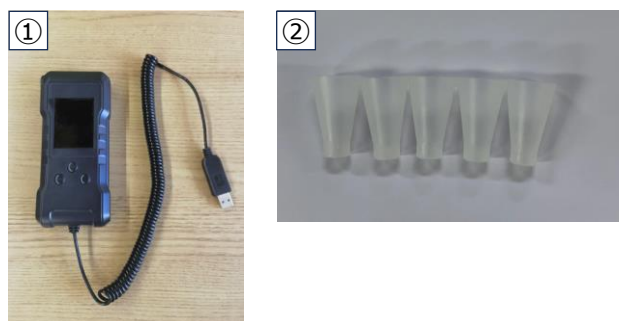
同梱物

顔認証サーマルカメラ



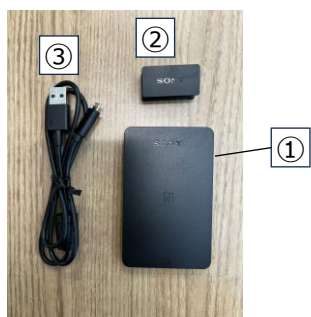
番号	名称
①	本体
②	電源本体
③	フロアスタンド取付用プレート
④	トルクスレンチ、ネジC×4

アルコール検知器



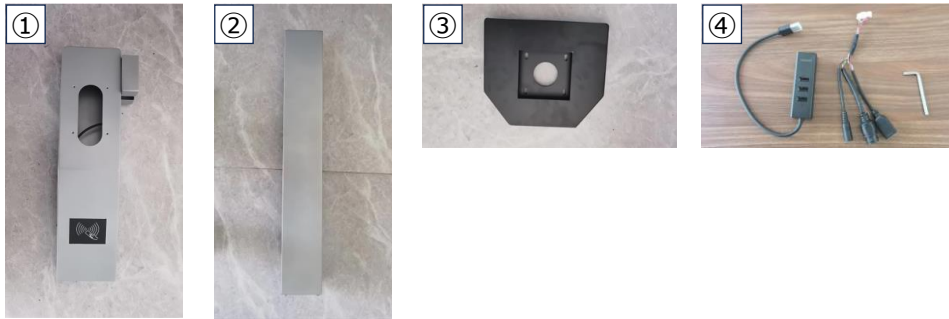
番号	名称
①	本体
②	吹込み用キャップ×5

Felica



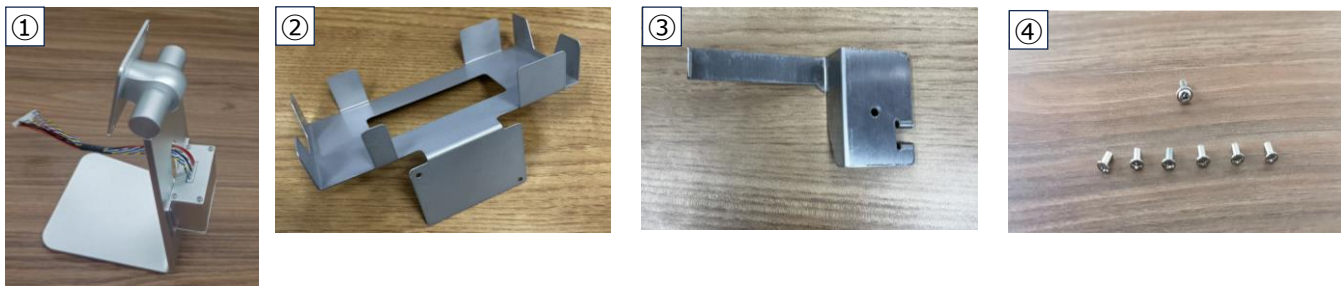
番号	名称
①	本体
②	ホルダー
③	USBケーブル

フロアスタンド



番号	名称
①	スタンド上部
②	スタンド下部
③	台座
④	(写真左から) USBハブ、ケーブル、六角レンチ

卓上スタンド

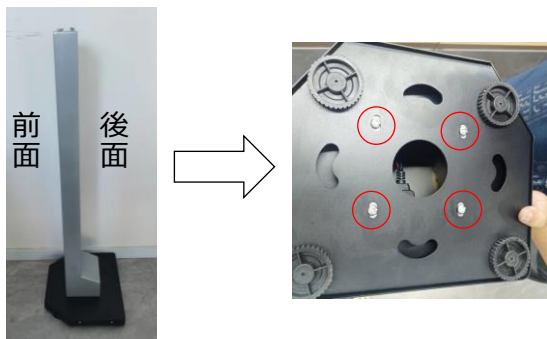


番号	名称
①	本体
②	検知器ホルダー
③	Felicaホルダー
④	ネジA×1、ネジB×6

組立方法

顔認証サーマルカメラ・フロアスタンド

- ① 台座のネジを4か所外し、台座とスタンド下部の向きを前後合わせ、台座のネジを締める。



- ② 裏蓋のネジを外し、裏蓋を取り外す。



- ③ スタンド下部のネジを4か所外し、スタンド上部を被せて、スタンド上部のネジを締める。
その際、スタンド下部からケーブルを2本出す。



4か所
ネジを外す



ケーブル2本を出し
スタンド上部を被せる



4か所
ネジを締める。

- ④ Felicaに付属のケーブルを取り付ける。
Felicaを前面の穴から入れ、ネジを緩めて挟むように設置する。(Felicaは裏面が見えるように設置する。)



前面から入れる



ネジを緩める



Felicaの裏面が
見えるように設置する

⑤ケーブルを接続する。



スタンド上部のUSBと
FelicaをUSB HUBに接続



ケーブルをUSB HUBに接続



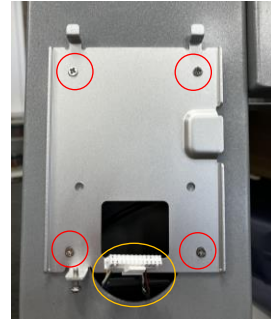
スタンド下部の
有線LANケーブルと
電源ケーブルを
ケーブルに接続



ケーブルのコネクタのみ
前面の穴から出しておき、
全てのケーブルをスタンドに収める



⑥ネジCを用いて、プレートを設置する。
ケーブルのコネクタを前面に出しておく。



⑦サーマルカメラとコネクタを接続する。
コネクタはツメが見えるように奥までしっかり接続する。



⑧サーマルカメラをプレートに引っ掛ける。



⑨プレートに付属しているネジを下から締める。



下から見た写真

⑩スタンド上部裏面に裏蓋をつけ、ネジを締める。



⑪アルコール検知器のキャップをつけ、検知器ホルダーに設置する。

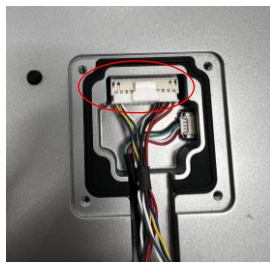


顔認証サーマルカメラ・卓上スタンド

- ①ネジB×2を使用し、サーマルカメラの裏面上部に検知器台座を取り付ける。



- ②卓上スタンドのコネクタとサーマルカメラを接続する。コネクタはツメが見えるように奥までしっかり接続する。



- ③ネジB×4を使用し、サーマルカメラと卓上スタンドを取り付ける。



- ④サーマルカメラの裏面のネジをトルクスレンチで外し、ネジAを使用し、Felicaホルダーを取り付ける。



- ⑤ Felicaにホルダーとケーブルを取り付け、Felicaホルダーに引っ掛ける。



- ⑥ Felica、アルコール検知器、電源ケーブルを裏面のボックス底に挿し込む。LANケーブルは必要に応じて挿し込む。



- ⑦アルコール検知器に吹込み用キャップを1つつけ、台座に設置する。



クラウド画面 基本説明

ログイン [クラウドURL https://al-cloud-kity.com](https://al-cloud-kity.com)

①登録者名・パスワード・検証コードを入力し、クラウド画面にログインをする。



ダッシュボード



番号	説明	番号	説明
①	サイドメニュー	④	全画面表示
②	サイドメニュー 表示・非表示	⑤	パスワード変更・ログアウト
③	タブ	⑥	全てのタブを閉じる

履歴 > 検査記録



番号	説明
①	検索フィルター
②	項目表示・非表示設定

端末管理> 組織管理



番号	説明
①	検索フィルター

端末管理> 運転者管理



番号	説明
①	検索フィルター
②	詳細：運転者の詳細情報
	編集：運転者の情報編集
	削除：運転者の情報削除

端末管理> 車両管理



番号	説明
①	検索フィルター
②	詳細：車両の詳細情報
	編集：車両の情報編集
	削除：車両の情報削除

端末管理> デバイス管理

①

② 詳細 編集 削除

検索名	デバイスの名称	デバイスのシリアルNo	通信状態	端末のステータス	デバイスIP	ソフトウェアバージョン	作成時間	更新時間	操作
取扱説明書用アカウントテスト	テストデバイス	123123123	オンライン	正常			2023-09-19 17:02:57	2023-09-19 17:02:57	詳細 編集 削除

番号	説明
①	検索フィルター
②	詳細：デバイスの詳細情報
	編集：デバイスの情報編集
	削除：デバイスの情報削除

端末管理> 点呼者管理

①

② 詳細 編集 削除

検索名	点呼者名	登録名	作成時間	更新時間	操作
取扱説明書用アカウントテストデバイス	テスト点呼者	TestKani	2023-09-19 17:06:23	2023-09-19 17:06:23	詳細 編集 削除

番号	説明
①	検索フィルター
②	詳細：点呼者の詳細情報
	編集：点呼者の情報編集
	削除：点呼者の情報削除

設定> アルコール濃度設定

※アプリ使用時のアルコール濃度設定ページです。
顔認証サーマルカメラのアルコール濃度設定は顔認証サーマルカメラ本体から行ってください。

①

アルコール測定値(mg/L)

アルコール濃度設定値: 0.15

キャンセル 確認

番号	説明
①	アルコール濃度設定値の編集

設定 > 流れ設定

管理モード: 緑ナンバープレートモード **確認** ①

管理モードを選択してください

白ナンバープレートモード
 緑ナンバープレートモード

キャンセル 確認

② **操作**

出稼モード

顔認証

検索モードを選択してください

車両を選択してください

点呼者を選択してください

アルコール検査

運転者健康状態確認

日常点検

その他指示

運転免許証確認

キャンセル 確認

番号	説明
①	ナンバープレートモード選択
②	項目 検査・非検査

設定 > 未登録者履歴

未登録者履歴 **確認** ①

未登録者履歴

見れる

未登録者履歴

見れる 見れない

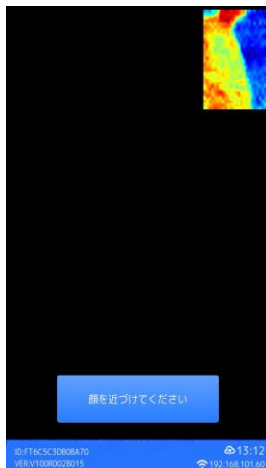
キャンセル 確認

番号	説明
①	未登録者の履歴 表示・非表示

はじめに <顔認証サーマルカメラ>

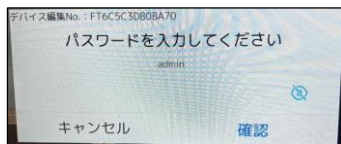
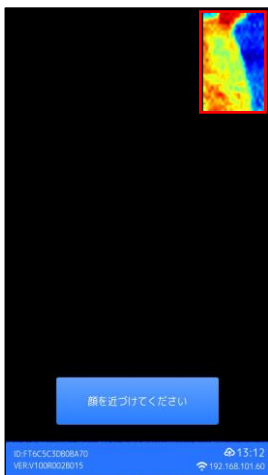
電源ON

電源コードをコンセントに挿し、顔認証サーマルカメラの電源をつける。 ※電源ボタンはありません。



ネットワーク接続

① 枠内の一点を3秒程度長押しし、初期パスワード admin345を入力し、“確認”を選択する。



② “デバイス管理”を選択する。



③ “インターネット設定”を選択する。



④ “有線LAN接続”または“Wi-Fi”を選択する。



■ “有線LAN接続”を選択した場合
“有線LAN接続する”をONにする。
自動で接続され、各種情報が表示されます。



■ “Wi-Fi” を選択した場合

ONにし、接続したいネットワーク名を選択する。
必要に応じてパスワードを入力すると、
自動で接続され、各種情報が表示されます。



はじめに <クラウド各項目情報登録>

組織登録

①ダッシュボード内の“組織管理”またはサイドメニューの端末管理>組織管理 を選択する。



②“新規”を選択し、デバイス名を自由に入力する。デバイス管理組織はプルダウンで出てきた組織名を選択する。完了したら、“確認”を選択する。



運転者登録

①ダッシュボード内の“運転者管理”またはサイドメニューの端末管理>運転者管理 を選択する。



②“新規”を選択し、運転者情報を入力する。入力できたら“確認”を選択する。*は必須項目
運転者写真はP38を参照ください。



車両登録

- ①ダッシュボード内の“車両管理”またはサイドメニューの端末管理> 車両管理 を選択する。



- ②“新規”を選択し、車両No.を自由に入力する。組織名はプルダウンで出てきた組織名を選択する。完了したら、“確認”を選択する。

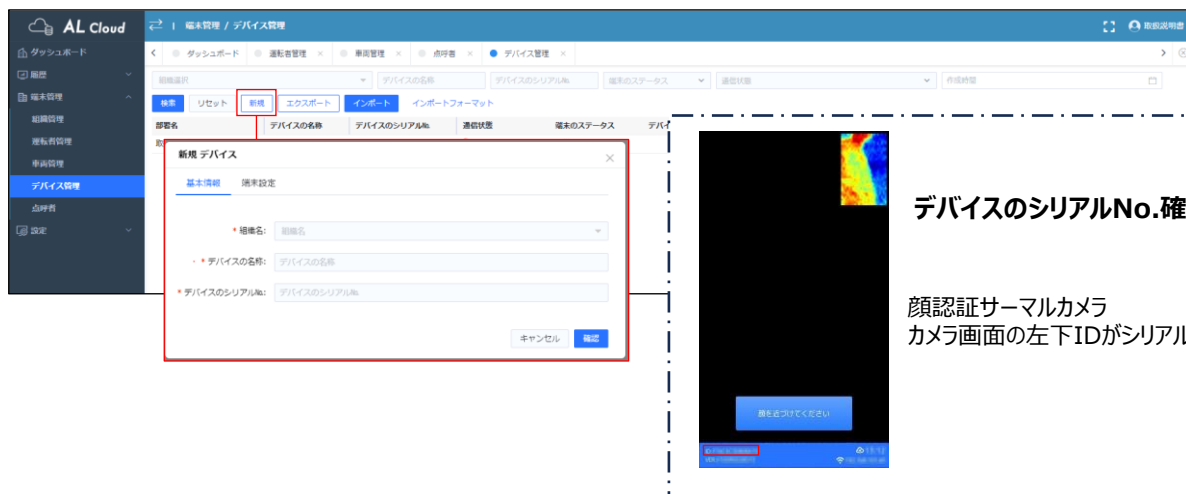


デバイス登録

- ①ダッシュボード内の“組織管理”またはサイドメニューの端末管理> デバイス管理 を選択する。



- ②“新規”を選択し、組織はプルダウンで出てきた組織名を選択する。デバイスの名称を自由に入力し、デバイスのシリアルNo.を入力する。完了したら、“確認”を選択する。



③登録したデバイスの通信状態が ● オンライン になっていることを確認する。



点呼者登録 【携帯型アルコールチェッカー】を使用する方・使用しない方、どちらも共通画面です。

①ダッシュボード内の“点呼者”またはサイドメニューの端末管理>点呼者 を選択する。



②“新規”を選択し、点呼者名は自由に入力する。組織名はプルダウンで出てきた組織名を選択する。
登録名はログインID（50文字以内、英数字のみ）と、ログインパスワード（8～20桁、数字・アルファベット大小含む）を入力する。完了したら、“確認”を選択する。



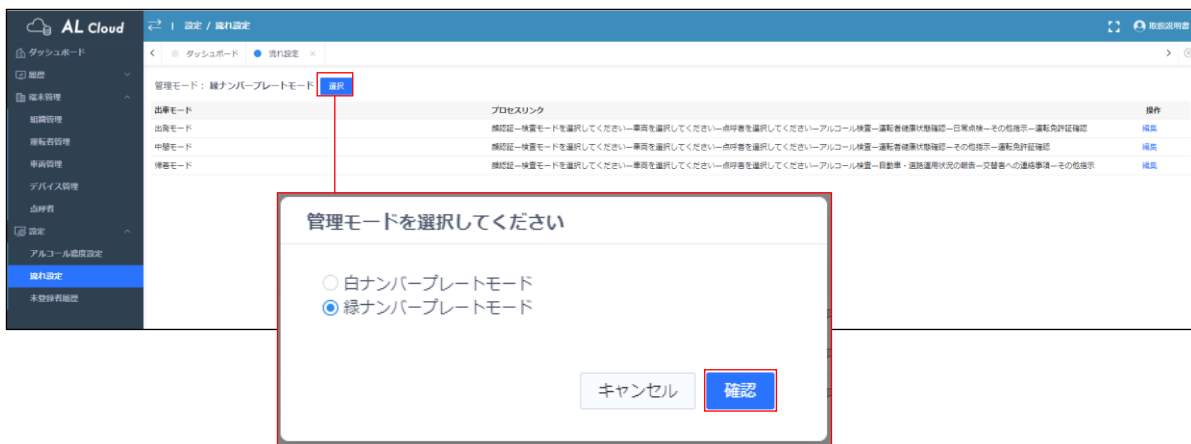
流れ設定

アルコールチェックを行う際の流れを設定できます。

- ① ダッシュボード内の“流れ設定” またはサイドメニューの端末管理> 流れ設定 を選択する。



- ② “選択” を選択すると、モード選択画面が出現する。該当するモードを選択し、“確認” を選択する。



- ③ 各モードの“編集” を選択すると、アルコールチェック時の設問の出現有無が選択できます。



以上でアルコールチェックを行う事前準備が完了です。

使い方

全共通項目

- ①サーマルカメラで顔認証を行い、運転者名の確認をする。
運転者名に誤りがなければ、“確定”を選択する。



- ②検査モードを選択する。



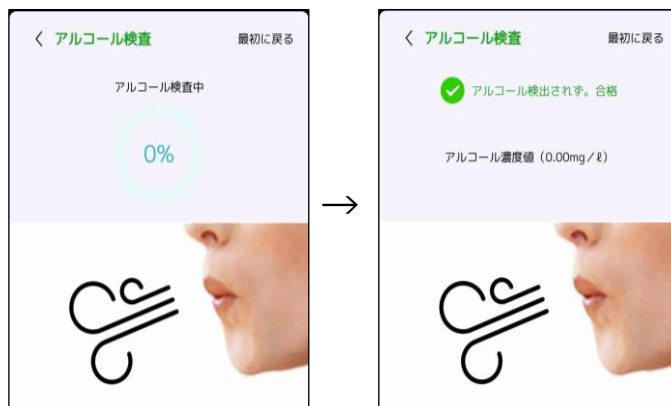
- ③乗車する車両の選択またはQRコード読み取りを行い、“次へ”を選択する。



- ④点呼者の選択を行い、“次へ”を選択する。



- ⑤アルコール検知器に息を吹き込む。



緑ナンバー 出発

⑥運転者健康状態確認 あり/なし を選択する。

疲労、運転に関わる健康状態
に申告事項はありますか

あり なし

申告事項の内容を入力し、
“次へ”を選択する。

申告事項の内容を
入力してください。

入力してください

次へ

⑦へ

⑧点呼者から指示事項 あり/特になし を選択する。

点呼者から指示事項はありましたか

あり 特になし

指示事項の内容を入力し、
“次へ”を選択する。

指示事項の内容を入力してください

入力してください

次へ

⑨へ

⑦日常点検確認 いいえ/はい を選択する。

乗車する車両の点検は済みましたか

いいえ はい

点検が済んでいない内容を入力し、
“次へ”を選択する。

点検が済んでいない箇所を
入力してください。

入力してください

次へ

⑧へ

⑨免許証をFelicaにかざす。

運転免許証をリーダーにかざしてください

有効期限内の場合

有効期限外の場合

免許証は有効期限内です
有効期限は2024年12月15日まで

完了

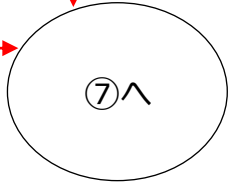
運転免許証期間切れ
有効期限は2020年8月23日まで

完了

緑ナンバー 中間

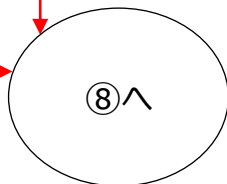
⑥運転者健康状態確認 あり/なし を選択する。

申告事項の内容を入力し、“次へ”を選択する。



⑦点呼者から指示事項 あり/特になし を選択する。

指示事項の内容を入力し、“次へ”を選択する。



⑧免許証をFelicaにかざす。

有効期限内の場合

有効期限外の場合

緑ナンバー 帰着

⑥車両、道路状況の報告 あり/特になし を選択する。

< 車両、道路状況 最初に戻る

点呼者へ車両、道路状況の報告はありますか。

あり 特になし

報告内容を入力し、
“次へ”を選択する。

< 車両、道路状況 最初に戻る

車両、道路状況の報告内容を入力してください

入力してください

次へ

⑦へ

⑦交替する運転者への連絡事項
あり/特になし を選択する。

< 交代者への連絡事項 最初に戻る

交替する運転者に連絡事項はありますか

あり 特になし

連絡事項の内容を入力し、
“次へ”を選択する。

< 交代者への連絡事項 最初に戻る

連絡事項の内容を入力してください

入力してください

次へ

⑧へ

⑧点呼者から指示事項 あり/特になし を選択する。

< その他指示 最初に戻る

点呼者から指示事項はありましたか

あり 特になし

指示事項の内容を入力し、
“次へ”を選択する。

< その他指示 最初に戻る

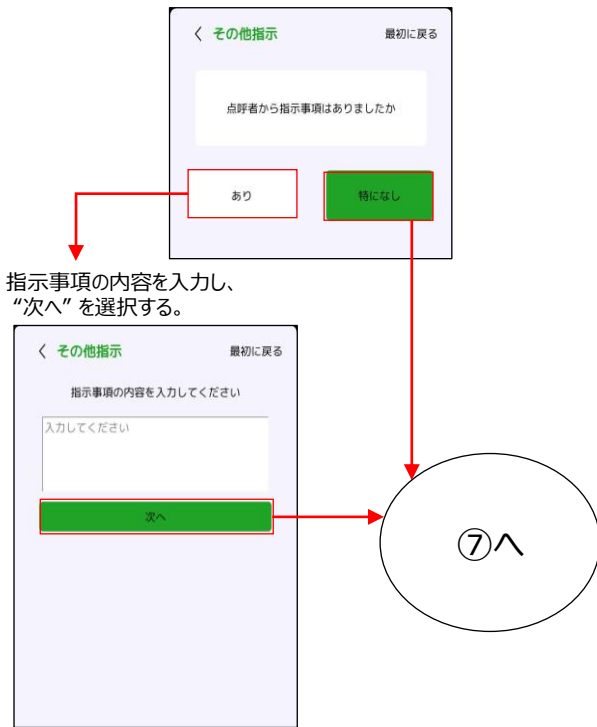
指示事項の内容を入力してください

入力してください

次へ

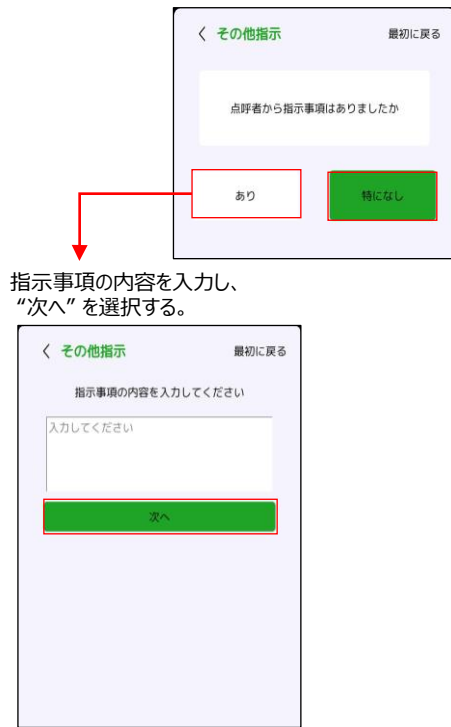
白ナンバー 出発

⑥点呼者から指示事項 あり/特になし を選択する。

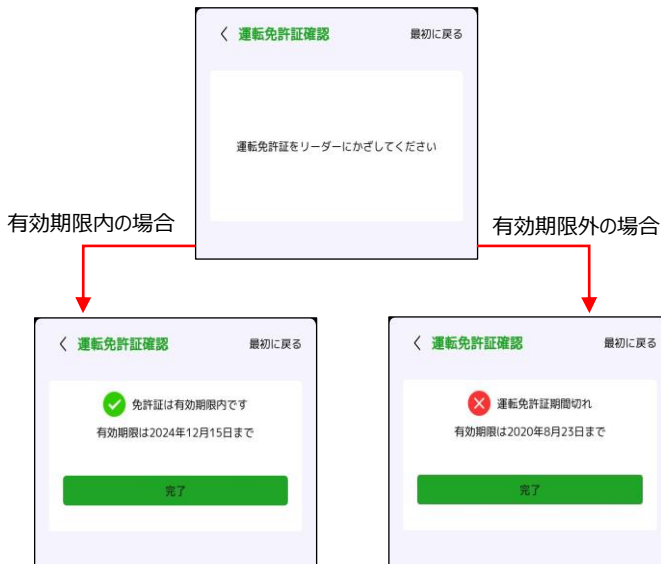


白ナンバー 帰着

⑥点呼者から指示事項 あり/特になし を選択する。



⑦免許証をFelicaにかざす。



アルコールが検出された場合

アルコール濃度設定で設定した数値以上のアルコール濃度を検知した場合、警告が表示されます。次の2種類から選択し、操作を進めてください。

- ①息を再度吹き込む
- ②最初からやり直す



アルコール検知された場合、履歴には**不合格**と表記されます。



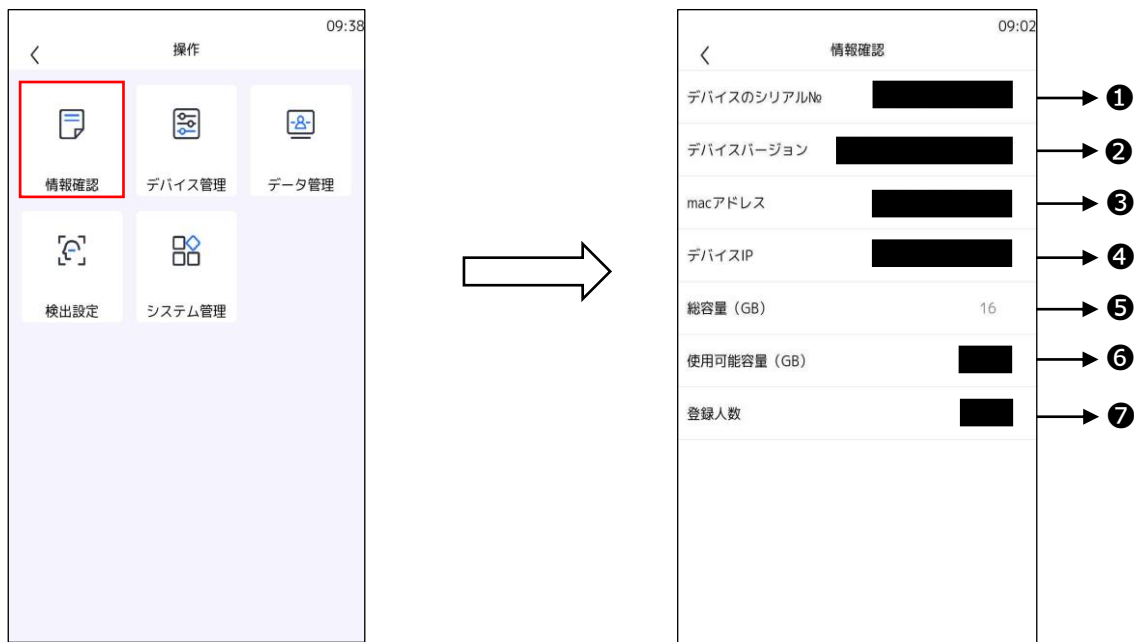
検査日時	運転者所属会社・組織	運転者	登録種別	出発/車両/乗客	デバイス所属部門	点呼方法	点呼者	体温測定時画像	登録画像	検温結果 (°C)	準拠No.	アルコール測定値 (mg/L)	アルコール検知結果
2023-10-02 14:36:05			登録者	出発		対面	安全課経理者A			36.5	東京0602361234	2.75	不合格

使用者様の運用ルールに従って対処してください。

顔認証サーマルカメラ 各種設定

情報確認

設定画面を開き、“情報確認”を選択する。



番号	内容
①	【デバイスのシリアルNo.】 本体のシリアルNo.です。
②	【デバイスバージョン】 現在のバージョンが確認できます。
③	【macアドレス】 macアドレスが確認できます。
④	【デバイスIP】 接続されているネットワークのIPアドレスが確認できます。
⑤	【総容量 (GB)】 16GBです。
⑥	【使用可能容量 (GB)】 現在使用している容量を除き、使用できる残り容量です。
⑦	【登録人数】 クラウドで登録を行い、同期が完了している運転者数が表示されます。

デバイス管理

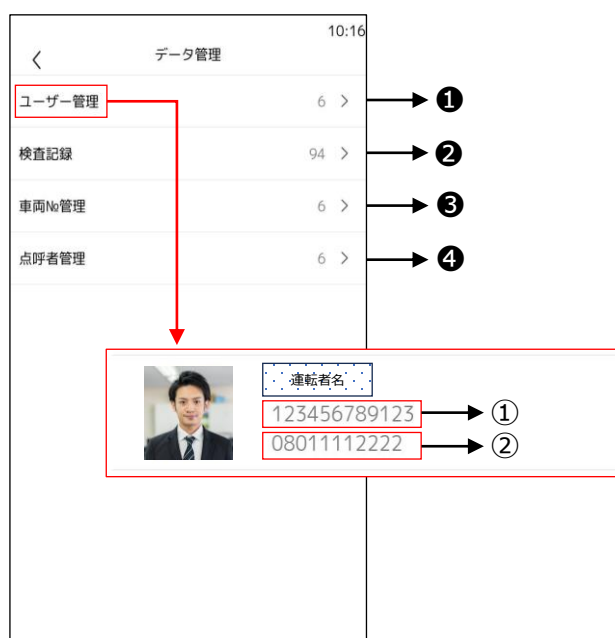
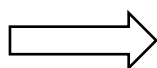
設定画面を開き、“デバイス管理”を選択する。



番号	内容
①	【画面表示IP】 カメラ画面起動中、画面上のIPアドレスの表示・非表示を選択できます。 オン：表示 オフ：非表示
②	【音量】 音量の設定ができます。
③	【明るさ】 画面の明るさが設定できます。
④	【スクリーンセーバー起動時間（秒）】 スクリーンセーバーが起動するまでの時間が設定できます。 0にした場合はスクリーンセーバー機能がオフになります。
⑤	【スクリーンセーバー表示時間（秒）】 スクリーンセーバーが表示される時間の設定ができます。 0にした場合はスクリーンセーバー機能がオフになります。
⑥	【日付設定】 日付・時刻が手動で設定できます。
⑦	【インターネット設定】 インターネットの設定が行えます。 詳しくはP18をご参照ください。

データ管理

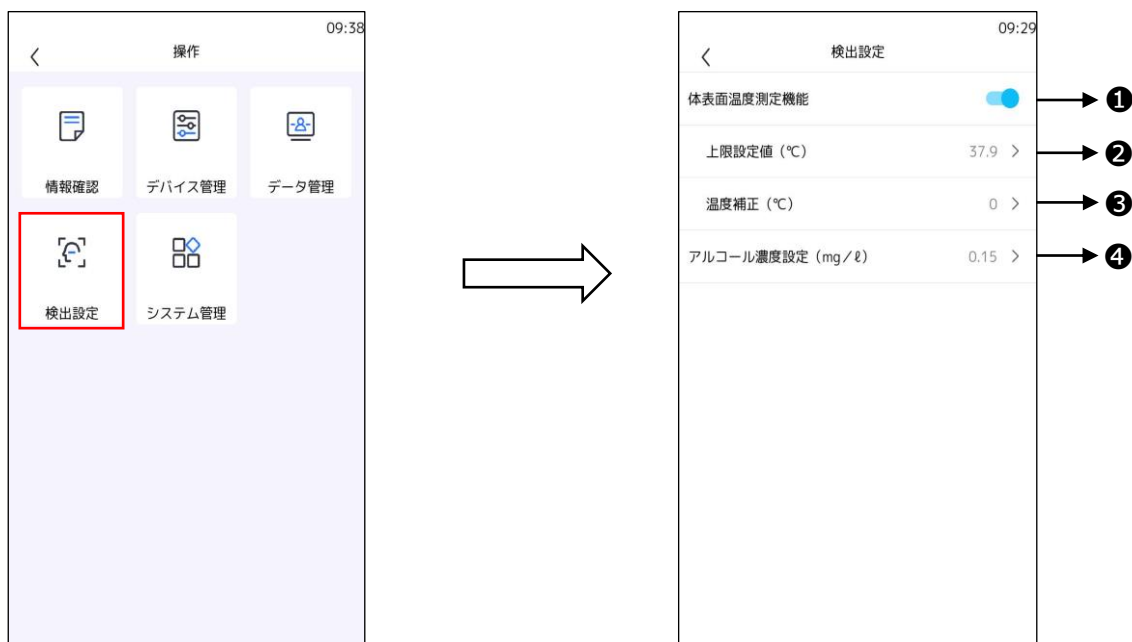
設定画面を開き、“データ管理”を選択する。



番号	内容
①	【ユーザー管理】 登録されている運転者の検索・確認ができます。 ①→免許証番号（未登録の場合は空白）、②→電話番号
②	【検査記録】 検査記録の検索・確認ができます。
③	【車両No.管理】 登録されている車両No.の検索・確認ができます。
④	【点呼者管理】 登録されている点呼者の検索・確認ができます。

検出設定

設定画面を開き、“検出設定”を選択する。



番号	内容
①	【体表面温度測定機能】 アルコールチェックを行う前に体表面温度の測定有無を設定できます。
②	【上限設定値 (°C)】 ※体表面温度測定機能がオンの場合のみ表示 体表面温度の上限値を設定できます。設定できる最大値は40.00°Cです。
③	【温度補正 (°C)】 ※体表面温度測定機能がオンの場合のみ表示 体表面温度が低く出てしまう場合に、補正できます。設定できる最大値は+3.00°Cです。
④	【アルコール濃度設定 (mg/L)】 アルコール濃度の設定ができます。

システム管理

設定画面を開き、“システム管理”を選択する。



番号	内容
①	【体表面温度測定機能】 アルコールチェックを行う前に体表面温度の測定有無を設定できます。
②	【アルコール濃度設定 (mg/L)】 アルコール濃度の設定ができます。
③	【自動再起動】 自動再起動有無の設定ができます。
④	【自動再起動時間】 自動再起動を行う時間を設定できます。
⑤	【自動再起動間隔 (日)】 自動再起動を行う日数の間隔を設定できます。
⑥	【手動再起動】 手動で再起動を行いたい時に使用します。
⑦	【サーバー】 サーバーアドレスが記載されます。編集は行わないでください。
⑧	【データクリア】 クラウドから反映されているデータを全て削除できます。
⑨	【初期化】 ※初期化を行うとデータの復元はできません。 すべてのデータリセットができます。

クラウド画面 各種設定

アルコール濃度設定

この画面で設定したアルコール濃度は、【携帯型アルコールチェッカーAPP】に適用されます。
顔認証サーマルカメラのアルコール濃度設定はP33を参照ください。

- ① ダッシュボード内の“アルコール濃度設定” またはサイドメニューの設定＞アルコール濃度設定 を選択する。



- ② “編集” を選択し、設定したいアルコール測定値を入力する。完了したら、“確認” を選択する。



未登録者履歴

クラウドに登録していないユーザーの履歴を検査記録にて閲覧できるようにするか設定できます。

- ① ダッシュボード内の“アルコール濃度設定” またはサイドメニューの設定＞アルコール濃度設定 を選択する。



- ② “編集” を選択し、見れる/見れない を選択し、“確認” を選択する。



設定方法 <アルコール検知器>

測定モード切替

2種類からモードを選択することができます。

簡易測定モード

約3秒で測定が完了します。

精確測定モード

約6秒で測定が完了します。

簡易測定モードに比べ、より精確に測定ができます。

正しい数値を出したい場合は、こちらのモードを使用してください。

【変更方法】

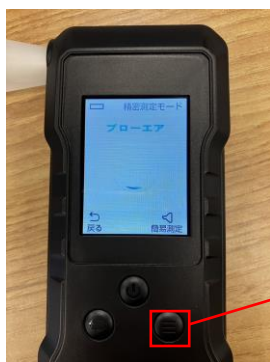
顔認証サーマルカメラのアルコール検査画面で測定モードを変更してください。

※デフォルトは簡易測定モードです。



測定モード切替ボタン

もう一度選択すると、再度切り替わります。



測定モード切替ボタン

その他設定

①設定ボタンを選択すると、各種設定が確認できます。



設定ボタン

②変更が保持されないため、操作は行わないでください。



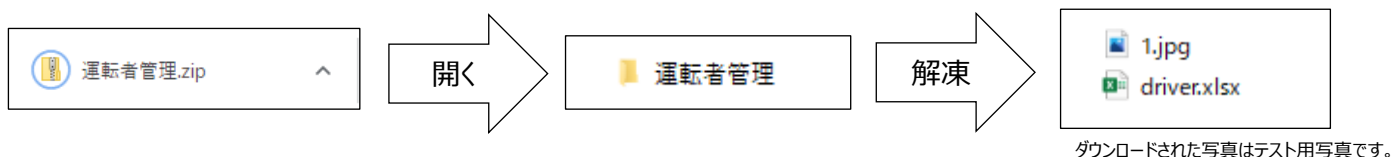
各種インポート方法

運転者管理

- ①ダッシュボード内の“運転者管理”またはサイドメニューの端末管理> 運転者管理 を選択し、“インポートフォーマット”を選択する。



- ②自動で“運転者管理”フォルダがダウンロードされる。



- ③フォーマットに従い、各種情報を入力しExcelをPCに保存する。※Excelファイル名の指定はありません。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
項番	組織名	運転者名	連絡先電話番号	免許証番号	免許証有効期限	運転者の性別	備考
1	test2	name	18227593753	77788889910	3000-01-01 00:00:00	男性	

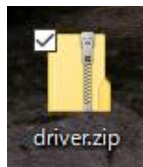
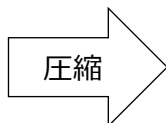
番号	内容
①	【項番】 1から順に番号を振ってください。
②	【組織名】 組織管理ページ> 所属させたい組織を選択> デバイス名 を入力してください。
③	【運転者名】 運転者の名前を入力してください。
④	【連絡先電話番号】 電話番号を入力してください。 ※11桁限定
⑤	【免許証番号】 免許証番号を入力してください。 ※12桁限定
⑥	【免許証有効期限】 YYYY-MM-DD で入力してください。
⑦	【運転者の性別】 男性/女性/未選択 のいずれかを入力してください。
⑧	【備考】 必要があれば入力してください。空白でも問題ありません。

- ④顔写真を用意する。
画像のファイル名は 項番.jpg にする。



- ・マスク未着用
- ・画像サイズ1M以内
- ・正面

- ⑤顔写真とExcelファイルをまとめて1つのフォルダに圧縮する。※フォルダ名の指定はありません。



- ⑥運転者管理 “インポート” を選択し、“ファイル選択” より⑤で作成した圧縮ファイルを選択する。



- ⑦アップロードが完了すると、ファイル名が表示される。“確認” を選択する。



- ⑧インポートが成功すると、画面中央上部に “インポート成功！” と表示される。



車両管理

- ①ダッシュボード内の“車両管理”またはサイドメニューの端末管理> 車両管理 を選択し、“インポートフォーマット”を選択する。



- ②自動で“車両管理”ファイルがダウンロードされる。



- ③フォーマットに従い、各種情報を入力しExcelをPCに保存する。※Excelのファイル名は指定ありません。

① ②

組織名	車両No.

番号	内容
①	【組織名】 組織管理ページ> 所属させたい組織を選択> デバイス名 を入力してください。
②	【車両No.】 登録したい車両No.を入力してください。

- ④車両管理“インポート”を選択し、“ファイル選択”を選択する。



- ⑤アップロードが完了すると、ファイル名が表示される。“確認”を選択する。



- ⑥インポートが成功すると、画面中央上部に“インポート成功！”と表示される。



デバイス管理

- ①ダッシュボード内の“デバイス管理”またはサイドメニューの端末管理>デバイス管理 を選択し、“インポートフォーマット”を選択する。



- ②自動で“デバイス管理”ファイルがダウンロードされる。



- ③フォーマットに従い、各種情報を入力しExcelをPCに保存する。※Excelのファイル名は指定ありません。

①	②	③
組織名	デバイスの名称	デバイスのシリアルNo.

番号	内容
①	【組織名】 組織管理ページ> 所属させたい組織を選択> デバイス名 を入力してください。
②	【デバイスの名称】 登録したい車両No.を入力してください。
③	【デバイスのシリアルNo.】 デバイスのシリアルNo.確認方法はP21を参照し、入力してください。

- ④デバイス管理 “インポート” を選択し、“ファイル選択” を選択する。



- ⑤アップロードが完了すると、ファイル名が表示される。“確認” を選択する。



- ⑥インポートが成功すると、画面中央上部に“インポート成功！”と表示される。

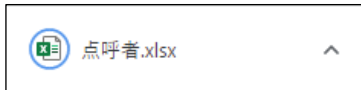


点呼者管理

- ①ダッシュボード内の“点呼者管理”またはサイドメニューの端末管理>点呼者管理 を選択し、“インポートフォーマット”を選択する。



- ②自動で“点呼者”ファイルがダウンロードされる。



- ③フォーマットに従い、各種情報を入力しExcelをPCに保存する。※Excelのファイル名は指定ありません。

①	②	③	④
組織名	点呼者名	登録名	パスワード

番号	内容
①	【組織名】 組織管理ページ>所属させたい組織を選択>デバイス名 を入力してください。
②	【点呼者名】 点呼者名を自由に入力してください。
③	【登録名】 点呼者がクラウドにログインする際のIDを入力してください。(50文字以内、英数字のみ)
④	【パスワード】 点呼者がクラウドにログインする際のパスワードを入力してください。(8~20桁、数字・アルファベット大小含む)

- ④点呼者管理“インポート”を選択し、“ファイル選択”を選択する。



⑤アップロードが完了すると、ファイル名が表示される。“確認”を選択する。



⑥インポートが成功すると、画面中央上部に“インポート成功！”と表示される。



各種エクスポート確認方法

運転者管理

- ①ダッシュボード内の“運転者管理”またはサイドメニューの端末管理> 運転者管理 を選択し、“エクスポート”を選択する。



- ②自動で“運転者管理_YYYY-MM-DD”ファイルがダウンロードされる。



エクスポートした結果が確認できます。

企業名-組織名	運転者名	運転者の性別	免許証有効期限	免許証番号	連絡先電話番号	備考
取扱説明書用アカウント-デバイス	name	男性	2023-09-27	777788889914	12312312311	
取扱説明書用アカウント-デバイス	テスト	女性	2025-09-04	123123123123	11122223333	

車両管理

- ①ダッシュボード内の“車両管理”またはサイドメニューの端末管理> 車両管理 を選択し、“エクスポート”を選択する。



- ②自動で“車両管理_YYYY-MM-DD”ファイルがダウンロードされる。



エクスポートした結果が確認できます。

企業名-組織名	車両No.	作成時間	更新時間
取扱説明書用アカウント-デバイス	品川123あ4321	2023-09-19 16:54:18	2023-09-19 16:54:18

デバイス管理

- ①ダッシュボード内の“デバイス管理”またはサイドメニューの端末管理>デバイス管理 を選択し、“エクスポート”を選択する。



- ②自動で“デバイス管理_YYYY-MM-DD”ファイルがダウンロードされる。



エクスポートした結果が確認できます。

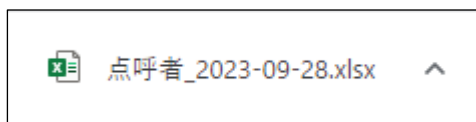
企業名-組織名	デバイスの名称	デバイスのシリアルNo.	通信状態	端末のステータス	デバイスIP	ソフトウェアバージョン	作成時間	更新時間
株式会社テスト-test-テスト	テスト		オフライン	正常			2023-09-14 16:10:14	2023-09-26 14:33:47
株式会社テスト-test-テスト	テスト用アカウント		オフライン	正常			2023-07-13 14:48:31	2023-07-13 18:06:15

点呼者

- ①ダッシュボード内の“点呼者”またはサイドメニューの端末管理>点呼者 を選択し、“エクスポート”を選択する。



- ②自動で“点呼者_YYYY-MM-DD”ファイルがダウンロードされる。



エクスポートした結果が確認できます。

企業名-組織名	点呼者名	登録名	作成時間	更新時間
株式会社テスト-test0822	aaaaaaa	nhp540822	2023-08-22 18:13:14	2023-08-22 18:13:14
株式会社テスト-test0822	aaaaaaa	Nhp123	2023-08-22 18:12:54	2023-08-22 18:12:54

保証書

製品モデル	
お名前	
ご住所	
お電話	
メール	
販売元	
ご購入日	(保証はご購入日より1年)

免責事項

- (1) 取扱説明書に記載の設置方法が正しく行われていない場合の故障および損傷
- (2) 技術資料(温度・湿度・接続方法など)に準じていない使用方法による故障および損傷
- (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、事故、ガス害(硫化ガスなど)、塩害、火害などによる故障および損傷
- (4) お客様の過失による故障(物体の衝突、落下など)および損傷
- (5) お客様の任意で分解、改造などを行った場合
- (6) 設置および輸送時の不注意による故障および破損
- (7) 異常電圧や定格外の電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
- (8) 施工上の不備に起因する故障および不具合
- (9) 屋内用カメラを屋外に設置した場合による故障および破損
- (10) 弊社からの購入情報(納品書、注文書、請求書など)を提出できない場合、または弊社の販売履歴にない場合
- (11) 不具合発生連絡書が発行されていない場合
- (12) 弊社の承諾を得ないでお客様が修理/交換した場合
- (13) カメラに関連して発生した、結果的損害・被害は保証対象外とする。
- (14) 誤った使用方法や不具合の発生により映像が表示できないことでの被害・損害・不便
- (15) 弊社以外の提供による製品やシステムなどによる不具合および被害・損害・不便
- (16) 記録映像が何らかの理由により公となり、その結果生じるプライバシー侵害などに関する賠償
- (17) カメラを経由した情報漏洩、悪意を持った第三者による不正操作、妨害や停止による不便・損害・被害
- (18) カメラ内部および外部の記録メディアに保存された記録が、万一、消失した場合による不便・損害・被害
- (19) 設置したカメラの落下による、物理的損傷・人的損害に関する不便・損害・被害
- (20) 埃の蓄積、カビ、小動物・昆虫・害虫の侵入・糞尿・巣による不便・損害・被害
- (21) 経年変化に伴う製品の機能低下。(腐食、劣化、消耗品の摩耗、破損等。)
または性能の劣化に起因する故障、損傷の場合。
(経年変化が発生する期間は、使用環境、使用条件、作動条件等により異なる。)

製造中止製品の有償修理・部品提供

変更した製品については変更前の修理・部品交換のご要望に応じかねることもあります。
また、変更前の製品の部品、消耗品の供給についても出来かねることもあります。
あらかじめご了承くださいませよう、お願い致します。

参考資料

飲酒運転の取り締まりには2種類の基準があります。





酒酔い運転	まっすぐ歩けないなど、酔った状態で運転すること。
酒気帯び運転	酒に酔った状態でなくても、一定基準以上のアルコールを体内に保有して運転すること。

違反行為の点数・処分内容等

呼気1リットル当たりのアルコール濃度	点数	行政処分の内容
0.15mg未満	なし	なし
0.15mg以上～ 0.25mg未満	13点	免許停止（停止期間90日）
0.25mg以上	25点	免許取り消し（欠格期間2年）
酒酔い運転	35点	免許取り消し（欠格期間3年）

※この処分は一例であり、過去の交通事故や交通違反の前歴等により異なります。
「欠格・停止期間」は前歴なしの場合です。
※参考資料：社団法人アルコール健康医学協会

呼気1リットル当たりのアルコール濃度が0.15mgとなる目安

ビール中瓶1本 500ml	日本酒1合 180ml	ウイスキーダブル1杯 60ml	ワイン ¼本 180ml
			

販売元・お問合せ先